

PCB含有安定器等は分別するだけで処理費用が削減できる可能性があります

※2、3、4

調査した廃安定器等^{※1} 約43,700台 処理費削減効果 約3億7千万円

PCB廃棄物として保管している廃安定器等の中には、PCBを使用していないものが混在している場合があります

保険会社 某生命保険会社

調査対象安定器等の総数 9,224個
PCB安定器等 7,609個 非PCB安定器等 2,317個
非PCB含有割合 約23% 処理費削減効果 約1億円



東日本エリア17カ所の保管事業場に対し、分別調査を実施しました。

保管数量が約9,000個あったため、非PCBが発見されたことによりは約1億円のコストダウンとなりました。

地方公共団体 某役所

調査対象安定器等の総数 5,927個
PCB安定器等 4,582個 非PCB安定器等 1,345個
非PCB含有割合 約22% 処理費削減効果 約2760万円



地方公共団体 日野市役所

調査対象安定器等の総数 2,462個
PCB安定器等 1,872個 非PCB安定器等 590個
非PCB含有割合 約24% 処理費削減効果 約3830万円



地方公共団体 東村山市役所

調査対象安定器等の総数 2,475個
PCB安定器等 1,241個 非PCB安定器等 1,234個
非PCB含有割合 約50% 処理費削減効果 約4690万円



市内12カ所の保管事業場に対し、分別調査を実施しました。

保管されている廃安定器等の約半分が非PCB廃棄物であることが判明し、大幅なコストダウンとなりました。

医療機関 某病院

調査対象安定器等の総数 3,004個
PCB安定器等 2,177個 非PCB安定器等 827個
非PCB含有割合 約27% 処理費削減効果 約940万円



金融機関 某信用金庫

調査対象安定器等の総数 1,627個
PCB安定器等 1,084個 非PCB安定器等 543個
非PCB含有割合 約33% 処理費削減効果 約4330万円



～処理対象量の適正化に向け、搬入荷姿登録前の分別作業をお勧めします～

※1 安定器等とは安定器・照明用コンデンサを指す
※2 JESCO処理料金 30,240円/kg(平成28年10月1日現在)
※3 非PCB安定器等の重量にJESCO処理料金をかけたもの。
各事例に係る処理費削減効果も同様

※4 各種割引制度適応前の金額
※5 非PCB含有割合は、総数に対する非PCB安定器の個数の割合